

## 政策課題研究 5

# 琵琶湖を育む森林に関する研究

森林の多面的機能や森林資源活用を考えたゾーニングにかかる分析および滋賀県の森林を健全な姿で次世代に継承していくための森林の保安全管理に関する研究を行います。また、新たに琵琶湖を育む森林の多様な価値を創生するため、それらの価値を幅広く抽出し、体系的に整理・分析します。

### <サブテーマ>

- ・ 森林のゾーニングにかかる自然的条件や社会的条件の分析
- ・ 資源の循環利用を目指す森林の保安全管理に関する研究
- ・ 森林の多様な価値の創生に関する研究

### 【現状における課題】

- 間伐されずに放置されてきた人工林
- シカ等による下層植生の衰退



資源の循環利用と  
森林の多様な機能の向上  
の必要性

- 森林の多様な価値の保全
  - ・ 水源涵養、水質浄化
  - ・ 土壌保全
  - ・ 土砂災害リスク
  - ・ 地球温暖化防止
  - ・ 生物多様性の保全
  - ・ 木材価値 …etc

### 【課題解決に向けた対応】

#### 1 人資源の循環利用と多様な機能の向上を目指す森林の区分

- 資源の循環利用を目指す森林における社会的・自然的条件の分析

#### 2 針葉樹人工林の成長特性と広葉樹誘導のための条件の把握

- 高齢林の林分構造の把握
- 伐採跡地における天然更新の方策の検討

#### 3 森林の多様な価値の体系的整理

- 人々が森林に対して抱く多様な価値の抽出と整理
- 森林の価値や機能を向上させるために必要な森林整備のあり方の検討



多様な機能を持つ森林



天然更新の試験地

- 森林のゾーニングに係る自然的、社会的条件の提案
- 高齢林における各成長量の把握と広葉樹誘導に必要な手法の確立
- 森林の多様な価値の提示